

地域の皆様のお役に立てるよう努力しています。今後も今回の話し合いを生かし、まいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

一人暮らしの高齢者の方も年々増え続け、また災害も激甚化している中、地域の助け合いが今まで以上に必要とされています。今後も今回の話し合いを重ねた上で、今後の五年間にわたる計画を立てました。その際、地域団体や関連機関の皆様や、たくさんの住民の方々に多大なご協力をいただきましたことを、心からお礼申し上げます。

地域の皆様のお役に立てるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和六年度から鳴水校区社会福祉協議会の会長を拝命いたしました向井です。日頃より、地域の皆様には鳴水社協の活動に、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

本年度は八幡西区社会福祉協議会のご支援のもと、小地域福祉活動計画に取り組みました。よりよい活動を目指して問題点を洗い出し、何度も話し合いを重ねた上で、今後の五年間にわたる計画を立てました。

鳴水校区社会福祉協議会  
会長 向井浩義




「子どもから年長者までふれあいのある街づくり」  
**なまこづか**

## 小地域福祉活動計画

小地域福祉活動計画とは、「みんなが安心して暮らせる支えあいのまち」を考え、今後5年間の計画をたてるものです。

その話し合いをするにあたって、まず策定委員会を立ち上げました。そこでは黒崎中学校、鳴水小学校の校長先生、黒崎保育所の所長、鳴水保育園の園長先生、インクルハ千代の所長、黒崎交番の所長、自治区会の会長、民生児童委員、まちづくり協議会の皆さんなどが参加してくださいり、活発な意見交換が行われました。



幾度も話し合いを重ねるうちに、他の地域団体の活動を知ることができました。また、このまちについての問題点とともに良いところにも沢山気づくことができ、大変有意義な時間を共有しました。

第一回目では「鳴水のよいところ、困ったところ」を出し合い、現状を把握しました。

第二回以降はそれらを分類整理し、次の3つの基本目標を立てました。

「つながろう地域交流の WA」「安心して住めるまち・鳴水」「未来のリーダーをさがせ」

これらをもとに決まった重点実施項目が次の2つです。

① 生活の困りごとを気軽に話せて助け合うしくみをつくろう

② 子どもを真ん中にして若い人とつながろう

具体的には、サロンのいっそうの充実をはかり集いの場を広げることや親子で参加できる行事を見直していくことなどを考えています。詳しくは冊子にまとめています。

ぜひご覧ください。



発行 鳴水校区  
社会福祉協議会  
責任者 向井浩義  
編集 菊竹洋子  
事務局 鳴水市民センター  
連絡先 093-621-3085



## サロンに参加してみませんか

住民主体のサロン活動です。定員はありますが、どなたでも参加いただけます  
見学・お問い合わせは鳴水市民センターまで 連絡先：621-3085

名称	場所	日 時	内 容
鳴水サロン	鳴水市民センター（調理室）	第2木曜日 13:30~15:30	ものづくり
鳴水サロン	鳴水市民センター（調理室）	第2木曜日 15:30~16:30	うた（カラオケではありません）
岩田サロン	岩田公園老人いこいの家	第3日曜日 13:30~15:30	クッキング
ハ千代サロン	インクルハ千代（食堂）	第4木曜日 13:30~15:00	色えんぴつ画
平尾サロン	平尾市営住宅集会所	第4金曜日 10:00~12:00	ものづくり



ハ千代サロンでは色えんぴつで絵を思い思いに描いています



鳴水サロンや平尾サロンで取組んだ作品は高齢者作品展や、市民センターまつりで展示されました

鳴水サロンでは15:30より自分の好きな歌を楽しく口ずさんでいます



スタッフ手作りの紙芝居も楽しみです



手洗い講座の様子



出張前講座を行なっています

## 『バス研修に参加して』

稻葉 太賀男

九月四日、福岡管区気象台と福岡市民防災センターを見学しました。

福岡管区気象台では、様々な観測機器や、桜の開花時期を判断する標本木を見学しました。標本木には桜のほかに紫陽花などの種類あることを初めて知りました。気象台では、気象状況を二十四時間体制で監視し天気予報などを発表しています。そのほかに地球温暖化などの地球環境の監視や予測、また地震・津波・火山活動の監視と情報発表なども行っているとのことでした。

福岡市民防災センターでは、風水害のVR防災体験、火災発生時の煙からの避難体験、消火器での消防訓練、地震体験を経験しました。VR体験では、「ゴーグルを通して、冠水時に自分が運転しているような体験をし、冠水したアンダーパスに突っ込んだ経験もしました。

火災発生時の煙からの避難体験では、避難時に変な臭いを感じましたが、後で煙を吸つたと説明され、一酸化炭素の煙であれば、死んでいたのだと冷汗をかきました。

消防器の消火訓練では、経験があるのに消防器を扱う際に戸惑ってしまい、繰り返し訓練する必要があると実感しました。また、消防器の作動時間は15秒程度であり、消化できなかつた場合は、速やかに避難する必要があると説明を受けました。

地震体験では、震度7の揺れを体験しました。

私にとって福岡市民防災センターでの研修は2度目でしたが、新たな経験もあり、繰り返し体験することの意義を感じました。

今回のバス研修は、アカデミックで有意義な体験ができたと思います。



### 年賀状を配布しました

75歳以上の人一人暮らしの方に年賀状を配布しました。年賀状は鳴水小学校の生徒さんやインクルハ千代の利用者さんたちの力作です。



### 赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました

山口電気工事株式会社 菅設備株式会社

株式会社八幡電工 セブンイレブン八幡清納店

千寿クリニック 協同組合安協会 運動塾ZERO LINE

八幡紅梅四郵便局 八幡鳴水郵便局 ひまわり歯科

神原クリニック セブンイレブン八幡鳴水店

毎日新聞黒崎販売所 のだ歯科クリニック

VCA JAPAN 合同会社 (順不同 敬称略)



**私たちの活動はホームページにも掲載されています！  
ぜひご覧ください**

<https://www.kitaq-shakyo.or.jp>

## 『災害図上訓練（DIG）に参加して』

中山 紀久江

八月三十一日、鳴水市民センターで行われた災害図上訓練（DIG）には、子供から高齢者まで世代を越えての参加がありました。

まず八幡西消防署の方より、昨今の災害状況についてプロジェクトを使って分かりやすく説明があり、その後、3グループに分かれ、それぞれが住む町の災害時の避難所を地図上で確認しました。また高齢者から危険場所を教えてもらい、それを地図上に記入して、「もしも」の時の防災につながるように考えました。



### 三世代交流事業 ポッチャ大会

十一月二十四日 三世代交流事業として、ポッチャ大会を行いました。ご高齢の方から未就学児のお子様まで50人を超える参加があり、大盛況でした。

各チームそれぞれユニークなチーム名を考え、和気あいと楽しく、かつ真剣に取り組み、笑顔あふれる大会となりました。



### センターまつりお手伝い

10月12~13日は鳴水市民センターまつりのお手伝いをしました。喫茶コーナーを受け持ち、カレー・コーヒー・ジュースの販売をしました。

### あなたの地区の民生委員・主任児童委員さん

氏名	電話番号	担当地区
小野 幸美	645-4237	平尾町 東鳴水一丁目5、6
山下 恵子	642-5645 090-8661-5729	紅梅四丁目
安部 典子	631-4101	東鳴水一丁目1~4、7~10 東鳴水二丁目14、15 東鳴水四丁目1~3
竹山 公子	631-8625	南八千代町5~13
沖野 さつき	080-5254-8286	東鳴水二丁目1~13
八尋 美穂	090-7296-3446	東神原町4~9、西神原町4~9 岡田町5、6、11、12 岸の浦一丁目1~5、7~12
榎原 美智子	090-5922-0949	主任児童委員
櫻井 美佳	080-5086-6571	主任児童委員